

漁業構造改革総合対策事業の進捗状況(漁業)

連番	漁業構造改革プロジェクト進捗状況						用船の概要							
	地域プロジェクト運営者	地域プロジェクト名称		漁業種類	事業実施者	改革計画認定及び認定日	コンセプト	用船名	取組みタイプ	漁船漁業再生	担い手支援リソース	個別コンセプト	実証(用船)開始	
1	八戸漁業指導協会	八戸		大中型まき網	青森県旋網漁業協同組合	○ 平成19年6月25日 策定中	H20年4月から、船団の縮小(4隻→2隻)等の改革型漁船による操業を開始	第八十三惣寶丸	改革型	-	-	ミニ船団化(4隻→2隻、52名→33名)、燃油削減、操業合理化、冷凍サハ開発等	平成20年4月開始	
				小型底びき網	未定			未定丸	改革型					
2	千葉県水産振興公社	千葉県		沖合底びき網	銚子市漁業協同組合	○ 平成20年2月15日	H20年6月から、従来漁船(74t)を廃船し小型化(19t)した改革型漁船により、活魚出荷の比率向上等を目指す操業を開始	富丸	改革型	○	-	漁船小型化(50~70t→19t)、生産組合による協業化、活魚比率向上、直販等高付加価値化	平成20年6月開始	
3	北海道機船漁業協同組合連合会	北海道機船漁業	室蘭地区	沖合底びき網	室蘭漁業協同組合	○ 平成19年9月19日	H20年9月から、省コスト共通船型等の改革型漁船による操業を開始	第十一萬漁丸	改革型	-	-	省コスト共通船型、省人化、操業共同化、活魚出荷、鮮魚輸出等	平成20年9月開始 (1年目で終了)	
								第七十二萬漁丸	改革型			省コスト共通船型、省人化、操業共同化、コンテナ荷役導入、活魚出荷、鮮魚輸出等	平成21年9月開始	
			小樽地区	沖合底びき網	小樽機船漁業協同組合	○ 平成20年6月24日	H20年9月 地域の漁船9隻のうち3隻を減船し合理化、省エネ・省コスト型の改革型漁船による操業を開始	第八十一桂丸	改革型	○	-	生産体制合理化、協業化、省エネ・省人・省コスト化、資源管理、地域ブランド化、新製品開発・拡販、高鮮度保持等	平成22年2月開始	
								未定丸	改革型	高鮮度出荷による高付加価値化等	平成22年度予定			
			釧路地区	沖合底びき網	釧路機船漁業協同組合	○ 平成21年10月21日	高鮮度出荷や船内1次加工による高付加価値化を目指した改革型漁船を建造予定	未定丸	改革型			高鮮度出荷による高付加価値化等	平成23年度予定	
未定丸	改革型	船内1次加工による高付加価値化等												
広尾地区	沖合底びき網	-	-	-	-	中小漁業経営支援協議会の活用により地区の2隻を新造済み。改革計画の策定はしない予定。	-							
稚内地区	沖合底びき網	未定	策定中				未定丸							
4	鳥取県漁業協同組合	賀露		沖合底びき網	鳥取県漁業協同組合	○ 平成20年1月21日 策定中 (現行計画の変更)	H20年9月から、活魚出荷の比率向上、省エネ船型等の改革型漁船による操業を開始	第三生洋丸	改革型	-	-	活魚比率向上、減菌海水・シャーベット海水水導入、大口径プロブラ省エネ船型等	平成20年9月開始	
					未定			未定丸	改革型	-	-	省エネ、船凍出荷等の取組を検討		
5	但馬漁業協同組合	香住		べにずわいかにかご	但馬漁業協同組合	○ 平成20年7月31日	H20年9月から、常設活魚艙等を装備した改革型漁船による操業を開始	栄福丸	改革型	-	-	活魚による付加価値向上、資源回復計画推進、ブランド化推進	平成20年9月開始	
6	北部太平洋まき網漁業協同組合連合会	北部太平洋大中型まき網	大津地区		大中型まき網	北部太平洋まき網漁業協同組合連合会	○ 平成20年1月21日	H20年10月から、船団縮小(4隻→3隻)等の改革型漁船による操業を開始	新丸	改革型	-	-	HACCP対応型運搬兼探索船、船団スリム化(4→3隻、46→41名)、高鮮度水揚げ地域活性化等	平成20年1月開始
			波崎地区	波崎地区①	大中型まき網	はさき漁業協同組合	○ 平成20年6月11日	H21年8月から、船団縮小(4隻→2隻)等の改革型漁船による操業を開始	石田丸	改革型	-	-	ミニ船団化(4隻→2隻、50名→35名)、安全性・居住性確保、省コスト化	平成21年8月開始
				波崎地区②	大中型まき網	はさき漁業協同組合	○ 平成21年6月25日	船団の縮小(4隻→3隻)等の改革型漁船を建造予定	稲荷丸	改革型	-	-	船団スリム化(4→3隻、47→39名)、安全性・居住性確保、高付加価値製品生産、地域ブランド確立・拡販	平成22年4月開始 予定
			小名浜地区	大中型まき網	福島県旋網漁業協同組合	○ 平成21年8月19日	2ヶ統8隻体制から7隻体制に合理化したモデル船団による収益性回復の実証の操業を開始	第三十一寿和丸	マイルド	-	-	船団スリム化(2ヶ統8隻体制→2ヶ統7隻体制)、高鮮度製品生産、地域連携販路拡大	平成21年10月開始	
第三寿和丸	マイルド													
7	日本遠洋旋網漁業協同組合	遠旋組合		大中型まき網	日本遠洋旋網漁業協同組合	○ 平成20年2月15日 策定中	H21年1月から、船団の縮小(5隻→4隻)等の改革型漁船による操業を開始	第八十一天王丸	改革型	-	-	船団スリム化(5隻→4隻)、安全性・居住性確保、操業コスト削減、操業効率化	平成21年1月開始	
					未定			未定丸	改革型			2船団のグループ操業によるトータルコストの削減等の取組を検討		

連番	漁業構造改革プロジェクト進捗状況						用船の概要						
	地域プロジェクト運営者	地域プロジェクト名称	漁業種類	事業実施者	改革計画認定及び認定日	コンセプト	用船名	取組みタイプ	漁船漁業再生	担い手支援リソース	個別コンセプト	実証(用船)開始	
8	石巻市水産振興協議会	石巻	大中型まき網	宮城県旋網漁業協同組合	○ 平成20年2月15日	H21年8月から、単船操業が可能な改革型漁船による操業を開始	第二たいよう丸	改革型	—	—	単船化、省エネ・省人化、操業コスト削減、サバ船内凍結等	平成21年8月開始	
			沖合底びき網					未定丸	改革型				
			小型底びき網	未定		策定中	低コスト操業が可能な次世代型漁船による取組を検討	未定丸	改革型				
9	(社)境港水産振興協会	境港	べにずわいかにかん	鳥取県漁業協同組合	○ 平成20年11月14日	H21年9月から、省エネ・省コスト型で高鮮度保持が可能な改革型漁船による操業を開始	第五十五吉丸	改革型	—	—	省エネ・省コスト化、シャベット氷導入付加価値向上、エコラベル取得、地域連携PR活動等	平成21年9月開始	
			大中型まき網	未定		策定中		未定丸	改革型				
10	但馬漁業協同組合	柴山	沖合底びき網	但馬漁業協同組合	○ 平成21年7月7日	H21年9月から、耐水性のある船首ブリッジ型漁船や魚類の高品質水揚げが可能な改革型漁船2隻による操業を開始	光春丸	改革型	—	—	常設活魚層設置、冷水循環ろ過・紫外線殺菌装置導入、作業効率化・安全性向上等 ずわいがにこだわりタイプ(船首ブリッジ型)	平成21年9月開始	
							未定丸	改革型			作業スペース確保、網揚げ選択性、冷凍能力向上、高機能選別機導入等高品質魚類対応タイプ(船央ブリッジ型)	平成22年度予定	
11	浜坂町漁業協同組合	浜坂	沖合底びき網	浜坂町漁業協同組合	○ 平成21年7月7日	H21年9月から、従来漁船(90t型鋼船)を廃船し小型化(65t型FRP船)した改革型漁船による操業を開始	長勢丸	改革型	○	—	船体小型化・FRP導入生産コスト削減、省エネ・省人化、作業効率化・安全性向上、地域連携高付加価値化等	平成21年9月開始	
12	山口県以東機船底曳網漁業協同組合	下関	沖合底びき網	未定		策定中	漁船の省エネ省人化、地域ブランド化未利用資源の利用を検討	未定丸	改革型				
13	静岡県旋網漁業者協会	静岡	大中型まき網	静岡県旋網漁業者協会	○ 平成21年3月11日	船団縮小(6隻→5隻)等の改革型漁船を建造中	第十八大師丸	改革型	—	—	ミニ船団化(6隻→5隻、63名→57名)、探索兼運搬船の灯船・探索機能化、省エネ、電気推進、安全性、操船性、居住性の向上等	平成23年度予定	
14	和歌山南漁業協同組合	紀伊水道	中型まき網	和歌山南漁業協同組合	○ 平成21年3月11日	H21年7月から、9隻体制から7隻体制に合理化したモデル船団による収益性回復の操業を開始	第一吉幸丸	マイルド	○	—	船団スリム化(9→7隻)、省エネ・省人化、鮮度保持規格統一、地域ブランド確立、付加価値向上、販売体制強化	平成21年7月開始	
							第二吉幸丸	マイルド					
15	気仙沼漁業協同組合	気仙沼	近海まぐろはえ縄	気仙沼漁業協同組合	○ 平成21年10月21日	省エネ・省コスト化、労働環境の改善、高鮮度保持可能な次世代型まぐろ延縄漁船の建造予定	未定丸	改革型	—	—	(119t)メカジキを対象として、航海日数、針数削減による高鮮度化	平成22年度予定	
							第八勝漁丸	改革型	—	—	(145t)ヨシキリザメを対象として、魚倉内温度管理の高度化による高鮮度化	平成22年度予定	
16	浜田市水産振興協会	浜田	沖合底びき網 中型まき網	未定		策定休止中	未定丸						
17	日本かつお・まぐろ漁業協同組合	遠洋まぐろ延縄グループ	遠洋まぐろはえ縄	日本かつお・まぐろ漁業協同組合		策定中	船団操業かつ流通業界と協力した取組を検討	未定丸	マイルド				
18	日本かつお・まぐろ漁業協同組合	遠洋かつお一本釣りグループ	遠洋かつお一本釣り	日本かつお・まぐろ漁業協同組合		策定中	インバーター設置による燃油使用量の10%以上の削減等	未定丸	マイルド		省エネ装置導入、脱血カツオ等による生産額の向上、関連産業との連携	平成22年度予定	
19	全国さんま棒受網漁業協同組合	全さんま棒受網漁業	さんま棒受網	全国さんま棒受網漁業協同組合		策定中	漁期の拡大を目指した新操業形態等を検討	未定丸	マイルド				
20	(社)日本トロール底魚協会	宮城県塩釜	遠洋底びき網	(社)日本トロール底魚協会	○ 平成21年7月7日	H21年8月から、遠洋底びき網漁船による新規漁場(インドネシア水域)の開発を行い、収益性回復の実証を実施	第六十八福吉丸	マイルド	—	—	インドネシア200海里内新規漁場開発、同海域未利用資源市場調査等	平成21年8月開始	

連番	漁業構造改革プロジェクト進捗状況						用船の概要						
	地域プロジェクト運営者	地域プロジェクト名称	漁業種類	事業実施者	改革計画認定及び認定日		コンセプト	用船名	取組みタイプ	漁船漁業再生	担い手支援リース	個別コンセプト	実証(用船)開始
21	(社)海外まき網漁業協会	山川	海外まき網	山川町漁業協同組合	○	平成21年7月7日	加工原料及び海外漁場の確保を図るため、パプアニューギニアを基地としたまき網漁業を行うことで、収益性回復の実証操業を開始	第八わかば丸	マイルド	—	—	国際漁場競争力強化、経節原料安定供給等	平成21年11月開始
22	奈留町漁業協同組合	五島中型まき網	中型まき網	未定		策定中	操業の合理化(7隻→6隻)に向けた取組を検討	未定丸	改革型				
23	宮崎県漁連	北浦地域	中型まき網	未定		策定中	北浦灘アジの出荷の強化、出荷調整を可能とするゴマサバの蓄養(投餌)、活魚出荷に向けた取組を検討	未定丸	改革型				
24	野母崎漁業協同組合	野母崎地域	中型まき網 一本釣り	未定		策定中	まき網については、船団の合理化、一本釣りについては、アラ等高級魚の活魚出荷に向けた取組を検討	未定丸 未定丸					
25	鳥取県漁業協同組合	網代港地域	沖合底ひき網	未定		策定中	省エネ・高鮮度保持等の取組を検討	未定丸	改革型				
26	全国近海かつお・まぐろ漁業協会	近海かつお・まぐろ漁業	近海まぐろ延縄	未定		策定中	省エネ化や高鮮度出荷に向けた取組を検討	未定丸	マイルド				
			近海かつお一本釣り	未定		策定中	省エネ化や高鮮度出荷に向けた取組を検討	未定丸	マイルド				
27	落石漁業協同組合	根室地域	サケ定置等	未定		策定中	高鮮度出荷に向けた取組を検討	未定丸					